【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成22年3月18日(2010.3.18)

【公表番号】特表2008-509481(P2008-509481A)
【公表日】平成20年3月27日(2008.3.27)
【年通号数】公開・登録公報2008-012
【出願番号】特願2007-524996(P2007-524996)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｔ　3/00　(2006.01)
Ｇ０１Ｃ　7/02　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　7/18　(2006.01)
Ｇ０１Ｃ　11/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｔ　3/00　３００
Ｇ０１Ｃ　7/02
Ｈ０４Ｎ　7/18　Ｋ
Ｈ０４Ｎ　7/18　Ｄ
Ｇ０１Ｃ　11/02

【手続補正書】
【提出日】平成22年2月1日(2010.2.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第一シーンの第一合成イメージおよび第二合成イメージを用意する方法であって、
該方法は、
ａ．第一シーンからの第一の一連のイメージを提供することであって、該第一の一連のイメージの中の少なくとも二つのイメージが該第一シーンにおいて重複領域を含む、ことと、
ｂ．該第一の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージを整列させることと、
ｃ．該第一の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの重複の領域の中の該イメージの強度を平均化することと、
ｄ．該第一の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの非重複領域と、該第一の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの該平均化された重複領域とから第一合成イメージを形成することと、
ｅ．該第一合成イメージを保存することと、
ｆ．該第一シーンの第二合成イメージを用意することであって、
該第一シーンの第二合成イメージを用意することは、
ｉ．該第一シーンからの第二の一連のイメージを提供することであって、該第二の一連のイメージの中の少なくとも二つのイメージが該第一シーンにおいて重複領域を含む、ことと、
ｉｉ．該第二の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージを整列させることと、
ｉｉｉ．該第二の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの重複の領域を平均化することと、

ｉｖ．該第二の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの非重複領域と、該第二の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの該平均化された重複領域とから該第二合成イメージを形成することと
を含む、ことと、
ｇ．該第一合成イメージの所与の領域を、該第二合成イメージの所与の領域の平均強度とほぼ等しくなるように調節することであって、該第一合成イメージの所与の領域および該第二合成イメージの所与の領域は、該第一シーンにおいて同じ位置に対応する、ことと、
ｈ．調節後の該第一合成イメージの所与の領域と、該第二合成イメージの所与の領域との間の強度における絶対的な差を計算すること、および、該第一合成イメージの所与の領域のうちの選択された部分であって、該絶対的な差が閾値を超えている部分を識別することと、
ｉ．該第一合成イメージの所与の領域のうちの該選択された部分の平均強度を、該第二合成イメージの所与の領域の対応する部分の平均強度とほぼ等しくなるように調節すること、および、該選択された部分であって、該選択された部分と該第二合成イメージの中の対応する領域との間の該絶対的な差が該閾値を超えている部分に印を付けることと
を含む、方法。
【請求項２】
前記第一の一連のイメージを提供することが、ビデオ・カメラでビデオ・シーケンスを取り込むことを含む、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記第一シーンが地勢風景である、請求項１に記載の方法。
【請求項４】
前記第一の一連のイメージを提供することが、該第一の一連のイメージを変換することを含む、請求項１に記載の方法。
【請求項５】
前記第一の一連のイメージを変換することが、該第一の一連のイメージを二次元表面に射影することを含む、請求項４に記載の方法。
【請求項６】
前記第一の一連のイメージの中の前記少なくとも二つのイメージを整列させることが、該第一の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの部分を相関させることを含む、請求項１に記載の方法。
【請求項７】
前記第一シーンの前記第二合成イメージを用意することが完了する前に、前記第一合成イメージの所与の領域を調節することが実行を始める、請求項１に記載の方法。
【請求項８】
調節後の前記第一合成イメージの所与の領域と、前記第二合成イメージの所与の領域との間の強度における絶対的な差を計算することの前に、該第一合成イメージから、および該第二合成イメージからエッジが除去される、請求項１に記載の方法。
【請求項９】
第一シーンの第一合成イメージおよび第二合成イメージを用意するためにコンピュータ・システム上で使われるコンピュータ・プログラム製品であって、コンピュータ読み取り可能なプログラム・コードを有する、実体のあるコンピュータ読み取り可能な媒体を該コンピュータ・プログラム製品が備え、該コンピュータ読み取り可能なプログラム・コードは、
ａ．第一シーンからの第一の一連のイメージを提供するためのプログラム・コードであって、該第一の一連のイメージの中の少なくとも二つのイメージが該第一シーンにおける重複領域を含む、プログラム・コードと、
ｂ．該第一シーンの該第一の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージを整列させるためのプログラム・コードと、

ｃ．該第一シーンの該第一の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの重複の領域の中の該イメージの強度を平均化するためのプログラム・コードと、
ｄ．該第一の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの非重複領域と、該第一の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの該平均化された重複領域とから第一合成イメージを形成するためのプログラム・コードと、
ｅ．該第一合成イメージを保存するためのプログラム・コードと、
ｆ．該第一シーンの該第二合成イメージを用意するためのプログラム・コードであって、
該第一シーンの該第二合成イメージを用意することは、
ｉ．該第一シーンからの第二の一連のイメージを提供することであって、該第二の一連のイメージの中の少なくとも二つのイメージが該第一シーンにおいて重複領域を含む、ことと、
ｉｉ．該第二の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージを整列させることと、
ｉｉｉ．該第二の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの重複の領域を平均化することと、
ｉｖ．該第二の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの非重複領域と、該第二の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの該平均化された重複領域とから該第二合成イメージを形成することと
を含む、プログラム・コードと、
ｇ．該第一合成イメージの所与の領域を、該第二合成イメージの所与の領域の平均強度とほぼ等しくなるように調節するためのプログラム・コードであって、該第一合成イメージの所与の領域および該第二合成イメージの所与の領域は、該第一シーンにおいて同じ位置に対応する、プログラム・コードと、
ｈ．調節後の該第一合成イメージの所与の領域と、該第二合成イメージの所与の領域との間の強度における絶対的な差を計算すること、および、該第一合成イメージの所与の領域のうちの選択された部分であって、該絶対的な差が閾値を超えている部分を識別することを行うためのプログラム・コードと、
ｉ．該第一合成イメージの所与の領域のうちの該選択された部分の平均強度を、該第二合成イメージの所与の領域の対応する部分の平均強度とほぼ等しくなるように調節すること、および、該選択された部分であって、該選択された部分と該第二合成イメージの中の対応する領域との間の該絶対的な差が該閾値を超えている部分に印を付けることを行うためのプログラム・コードと
を含む、コンピュータ・プログラム製品。

【請求項１０】
前記第一の一連のイメージを提供することが、ビデオ・カメラで該第一の一連のイメージを含むビデオ・シーケンスを取り込むことを含む、請求項９に記載のコンピュータ・プログラム製品。

【請求項１１】
前記第一シーンが地勢風景である、請求項９に記載のコンピュータ・プログラム製品。

【請求項１２】
前記第一の一連のイメージを提供するためのプログラム・コードが、該第一の一連のイメージを変換するためのプログラム・コードを含む、請求項９に記載のコンピュータ・プログラム製品。

【請求項１３】
前記第一の一連のイメージを変換するためのプログラム・コードが、該第一の一連のイメージを二次元表面に射影するためのプログラム・コードを含む、請求項１２に記載のコンピュータ・プログラム製品。

【請求項１４】
前記第一の一連のイメージの中の前記少なくとも二つのイメージを整列させるためのプ

ログラム・コードが、該第一シーンの前記第一の一連のイメージの中の該少なくとも二つのイメージの部分を相関させるためのプログラム・コードを含む、請求項９に記載のコンピュータ・プログラム製品。

【請求項１５】

前記第一合成イメージの所与の領域を調節するためのプログラム・コードが、前記第一シーンの前記第二合成イメージを用意するためのプログラム・コードが完了する前に実行を始めるように構成される、請求項９に記載のコンピュータ・プログラム製品。

【請求項１６】

前記プログラム・コードが、調節後の前記第一合成イメージの所与の領域と、前記第二合成イメージの所与の領域との間の強度における絶対的な差を計算することの前に該第一合成イメージからおよび該第二合成イメージからエッジが除去されるように構成されている、請求項９に記載のコンピュータ・プログラム製品。